

# 京都教区時報

京都教区広報委員会  
 (編集長 村上透磨)  
 京都教区本部事務局  
 京都市中京区  
 河原町通三条上る  
 TEL 075-211-3025  
 FAX 075-211-3041  
 honbu@kyoto.catholic.jp

Home Page <http://www.kyoto.catholic.jp> 4345

2頁～3頁 青年のための黙想会

4頁～5頁 2019年 教区行事あれこれ

点訳版「京都教区時報」〈無料〉  
 ご希望の方は点訳ネット「レジナ」代表嶽崎(たけざき)裕子さんまでお申込みください。  
 TEL・FAX 079-431-8601

2019年 司教年頭書簡を読む

## まとめ

「おもてなし」。日本語はおもしろいもので「表無し」と呼ばれる。即ち「門を開いて誰でも入れるようにする」という事になる。そういうえば、カンボジア難民のため、タイに出かけられたヌヴェール会のシスターホームマンは、「日本の教会の垣根は高いね」と言っておられたのを思い出します。教会は、それに気づいて「アジョルナメント」(今日化、世界内教会、世界と対話する教会)になろうと始められたのが、第二バチカン公会議と言えます。

世界の前に「謙虚に」「ひざまずいて」対話を始める。これが公会議の精神だった。それは何よりヨハネ二十三世やパウロ六世の姿だった。

教区ヴィジョン「社会と共に歩む教会」、第一回ナイス「社会に開かれた教会」、第二回ナイス「対話する教会」。京都教区は、いつもこの路線を歩み、第一回ナイス開催を引き受けられた田中司教、そして大塚司教の司教書は常にこの歩みを続けました。教区時報も、この線に沿って編集されて来たので、2019年司教書(年頭書簡)は、「教



京都北部ブロック 国際ファミリーデー

会の《おもてなし》の使命、国籍を越えた神の国をめざして」でした。今年の教区時報も12月号を迎え、今回はそのまとめという事になります。

「表無し」とは、「入って来る人に開かれた家」という事になるでしょう。入って来た人は誰でも隣人、即ち側にいる人が、あなたの隣人となるという事です。これは、キリストの最も本質的な福音です。側にいる人皆が「隣人」「友人」となるのであれば、難民移民外国人は、ごく自然に共に生



さるために遣わされた人という事になります。「愛とか正義」「差別区別をしない」とか、特別に「もてなす」という事さえ、ちょっと肩を張り過ぎていられるのかもしれない。

さて、最後のまとめにあたり、今年の前頭書簡の「内容構造」をまとめたものがあります。2019年2月号(NO.495号)をご覧ください。

中心は、「4. キリストとの出会い」キリストはあなたの門を叩いている。

前半は、聖書に基づいた教え(1〜3)後半は、共同体の在り方について述べ

(5〜9)

序は、共に生きる喜びへの訴え  
結びは、外国人信徒への呼びかけ

となっています。目的は福音宣教共同体作り、その中心にキリストが「今」「ここに」私たちと共に居られるという事だったのです。

自分の前に現れた人が

大きいか、小さいか。

貧しいか、富んでいるか。

権力あるものかどうか。

異邦人か同民族か。

弱い立場であるかないか。

そんなことが、問題ではないと私は思い

ます。その人が、私の前に私の側に立っている。その人を、キリストを受け入れるように、その中にキリストが見えるかどうか、という事が問われているのではないかと。

ところが、かくいう私はというと「口」ばかりで「ぎこちない」態度で接していると認めます。でも……あなたの「前に立っている人が」あなたの「隣人ですよ」、「お友達ですよ」、そして「私ですよ」と主は仰っていらっしゃるとしたら。でもこれが司教の気持ちだと思いません。それを察したいと思います。

司教が言っているように思えます。「皆さん、私の訴えを聞いてくれましたか?」。

聞いてくださいましたよね!

(村上透磨)

## 青年のための黙想会

教区の信仰教育委員会主催、「青年のための黙想会」が10月5日〜6日、菅原友明師の指導で、望洋庵において行われ、6名の青年たちが参加しました。



青年のための黙想会

テーマは「あなたはどうか死ぬのですか? 犠牲・贖い・生贄」で、秋晴れの2日間、静かに、ゆっくり、深い黙想をしました。

メインテーマの「あなた

はどう死ぬのですか」は、18歳から35歳の青年男女を対象にした黙想会のテーマとしては、少々センセーショナルなテーマだったため、このテーマに魅かれて参加した青年もいました。このテーマは、今流行の終活のようなことではなく、その奥には、「召命について考える」という意味がありました。

一日目、晩課の後、マルコ福音書14章と15章を読みました。イエスを殺そうとする計画、弟子ユダの裏切り、過ぎ越しの食事、聖体の制定、ゲッセマネ、逮捕、裁判、ペトロの裏切り、ピラトの尋問、イエスの十字架の上の死……。これら一つ一つの場面を思い起こし、長い時間黙想

しました。そのあと、それぞれ黙想しながら考えたことをみんなで分かち合いました。一日目のまとめとして、「贖いの神秘」について講話がありました。

二日目、朝の祈りの後、講話があり、一日目に引き続き、「贖いの神秘」について学び、そこから犠牲、生贄について考えました。旧約時代に小羊の血によって救われ、小羊の肉を食べてエジプトを脱出することができたイスラエルの民。

イエス（神の小羊）の血によって罪から救われ、死んで食べ物となって、私たちのところへ来てくださるイエスに生かされている私たち。その私たちは、どのように生きて、どのように死ねばよいのか……。「自分のことしか考えていない時に本当に人を愛するということはできない」ということや、「誰かのために生きる」とき命が輝く」ということをあらためて学びました。

「犠牲」「贖い」「生贄」という、三つのキーワードから、自分の生き方とその先にある死について、深く考えることができた二日間でした。

京都教区信仰教育委員会

### 良い知らせを伝えよう！

#### クリスマスおめでとうございます

イエス様の誕生日を毎年祝いますが、それは、私たちにとって大きな意味のあることです。そして大きな恵みをいただくのですから、その喜びを分かち合いたしましょう。

皆さんは、家庭の中で、こどもの誕生を経験したことがあると思います。それはもう大喜びですよ。

社会においては、多くの会社が生まれていますね？ 出来るまでに沢山の準備が必要ですが、会社がオープンする時には大喜びですよ。

また、初めて出会った人と友達になって、楽しい時間を過ごすことは、とても喜ばしいことです。だから、新しい出会いを求めるのです。

ましてや、クリスマスはイエス様がお生まれになったのですから、大いなる喜びです。

イエス様がお生まれになったからこそ、私たちは命をいただきました。だから感謝しましょう。そして、その喜び

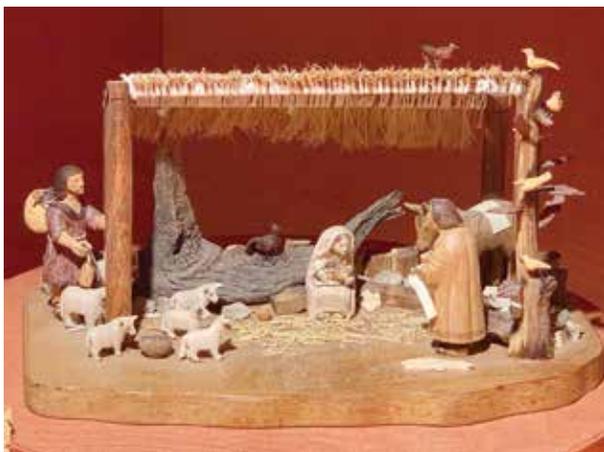
は、イエス様が私たち信者だけのためではなく、全世界の人々のためにお生まれになったのですから、皆に伝えなくてはなりません。

社会で、学校で、家庭で、イエス様の平和と喜びが必要とされています。

この賜物を私たち共同体は、どのように伝えたいのでしょうか？ 何をすればいいのでしょうか？

みなさん、イエス様の光と喜びを伝えることが、あなた方の使命です。

京都教区広報委員会



メキシコの馬小屋



5月19日 教区青年の集い (鈴鹿教会)

2019年  
教区行事  
あれこれ



1月24日 トマス・アクイナス  
東門陽二郎師 葬儀ミサ・告別式



8月4日 比叡山宗教サミット  
「世界平和祈りの集い」



時報6月号  
掲載

3月26日～28日 京都教区 小学生侍者合宿



時報10月号  
掲載

8月5日～7日 京都教区中学生広島平和巡礼



4月17日 京都教区 聖香油ミサ



時報11月号  
掲載

8月19日～26日 アジア体験学習



5月12日 京都教区 新信者のミサと集い



時報12月号  
掲載

10月6日 京都教区 青年のための黙想会



時報11月号  
掲載

8月31日 京都教区 教会学校研修会

## 12月のお知らせ

### 教 区

聖書委員会 / Tel.075(211)3484 ㊦㊧

聖書講座

旅する神の民 私たち 皆 寄留人  
ー共に住み、共に歩むー

感謝と派遣のミサ

日 時：5日㊦ 10:30

会 場：河原町教会聖堂

よく分かる聖書の学び

日 時：18日㊦ 10:30

講 師：北村 善朗師 / 参加費：300円

会 場：河原町教会 ヴィリオンホール

福音宣教企画室 / Tel.075(211)3025 (代表)

絵画を通しての祈り

カラヴァッジョ展に寄せて

ー瞑想、幻視、法悦の絵画を中心にー

日 時：10日㊦ 19:00

11日㊦ 10:30

\*両日とも同一内容

講 師：木村 太郎氏(大阪芸術大学)

大塚 喜直司教

会 場：河原町教会 ヴィリオンホール

受講費：500円(申込不要)

### 修 道 会

男子カルメル修道会(宇治修道院)

一般のためのカルメルの霊性(中川 博道師)

日 時：14日㊦ 17:00~15日㊦ 16:00

テーマ：十字架の聖ヨハネ

参加費：7,000円

水曜黙想(中川 博道師)

日 時：18日㊦ 10:00~16:00

テーマ：主が生まれる私たちのうちに

参加費：3,000円

※ 2020年2月号の原稿締切り日は12月11日㊦です。

### 諸 団 体

カトリック京都働く人の家(九条教会内)

働く人の家のクリスマス集会

日 時：8日㊦ 15:00~17:00

内 容：青年の体験談、サクソ演奏他

対 象：15歳~35歳の方 どなたでも

問合せ：Tel 090(8207)1831 瀧野

京都カトリック混声合唱団

練 習：1日㊦ 14:00 洛星宗教研究館

21日㊦ 18:00 ミサ奉仕後

／場所：河原町教会聖堂

京都カナの会

例 会：1日㊦ 13:30 伏見教会

コーロ・チェレステ(女声コーラス)

練 習：12日㊦ 10:00

河原町教会聖堂 2階楽廊

聴覚障がい者の会(どなたでも参加可)

手話ミサとクリスマス会

日 時：10日㊦ 11:00~14:00

場 所：西院教会

参加費：1,100円(弁当代)

申込要：Tel・Fax.075(822)3548 岡本

心のともしび 番組案内

ラジオ(KBS京都) ㊦~㊧ 朝5:55 ㊦ 朝5:15

(ラジオ関西) ㊦~㊧ 朝5:00 ㊦ 朝6:05

12月のテーマ「幼子誕生」

「心のともしび」テレビ番組放送終了のお知らせ

11月末日の放送をもって終了することになりました。

これまでのご視聴と皆さまのお祈りに心から感謝し、御礼申し上げます、謹んでお知らせ申し上げます。

なお、2006年からスカイA・ケーブルテレビで放送してありました番組のほとんどは、ホームページでご覧頂くことが出来ます。

今後ともラジオ番組のご愛聴、そしてお祈りくださいますように、心よりお願い申し上げます。

心のともしび運動 小川靖忠

## 大塚司教の

12月のスケジュール

Schedule of Bishop Otsuka



- 2日(月) 11:30 メリノールハウス ミサ  
18:00 教区評議会 書記局会議  
(西陣教会)
- 3日(火) 10:30 聖フランシスコ・ザビエル  
祝日ミサ・司教座聖堂献堂記念日ミサ
- 4日(水) 15:00 中央協 財務委員会
- 5日(木) 10:00 中央協 常任司教委員会  
18:00 東京カトリック神学院  
常任司教委員会
- 6日(金) 9:00 東京カトリック神学院  
常任司教委員会
- 7日(土) 13:30 第20回 教区宣教司牧評議会  
(西陣教会)
- 9日(月) 13:30 四日市メリノール学院 理事会
- 10日(火) 19:00 「絵画を通しての祈り」  
(カラバッジョ講演会) (河原町教会)
- 11日(水) 10:00 「絵画を通しての祈り」  
(カラバッジョ講演会) (河原町教会)
- 12日(木)-13日(金) 特別臨時 司教総会
- 14日(土) 14:00 グアダルペ宣教会 助祭叙階式  
大塚司教司式(河原町教会)
- 15日(日) 18:00 望洋庵 クリスマス会
- 16日(月) 15:00 司教顧問会  
(西陣・教区本部事務局)
- 17日(火)-18日(水) 大阪教会管区司教会議
- 19日(木) 11:00 中央協 列聖推進委員会  
(S Jハウス)
- 24日(火) 21:00 主の降誕深夜ミサ  
(河原町教会)
- 25日(水) 10:30 主の降誕ミサ(河原町教会)

## 「ロザリオの夕べ」

西舞鶴教会 小林まゆか

2019年10月5日(土)にあっちこっち企画「ロザリオの夕べ」を行いました。

10月はロザリオの月であることにちなみ「ロザリオの夕べ」を京都教区が企画し、行いました。あっちこっち企画とは、教区などの小さな集まりで同じ企画を同日に行い、それぞれの繋がりを持つるように企画したものです。

同日が難しければ10月中に同じようにロザリオの夕べをしてくれる教区を全国に募り、あっちこっちで繋がりを感じることを目的としています。

昨年も同じ企画を行いました、今年のロザリオの夕べは去年とは違い、自分たちで祈りたいことを考えてロザリオの絵に書きだしました。

【青年センターHP】 携帯からでもご覧いただけます。 <http://www.kyoto.catholic.jp/seinen/>

マリア様にろうそく・花かんむりを奉納し、そのまわりでロザリオの祈りを唱えました。

身の回りの小さなことからたくさんの人たちに向けたものまでさまざまな祈りを50個考え、1つ1つの意向を読み上げながら唱えるマリア様の祈りは、祈りをより身近に感じるとても素敵な時間となりました。

今後もあっちこっちでできることを企画し、行なっていく予定です。ぜひ小教区でもやってみてください。



ロザリオの夕べ

青年センターあんでな

